

## 例会プログラム

## 第1799回例会 2019年2月5日(火) 場所：うもれぎ亭

点鐘 会長 中村文隆  
 国歌斉唱 『君が代』  
 ロータリーソング 『奉仕の理想』  
 四つのテスト唱和  
 ゲスト並びにビジター紹介

射水市商工企業立地課 夏野いつか様

会長挨拶並びに報告  
 幹事報告  
 委員会報告  
 出席報告・ニコニコBOX報告  
 2月度誕生日・結婚記念日祝い  
 本日のプログラム

卓話『コミュニティビジネスについて』 夏野いつか様

## 出席報告

会員数	31名
本日の出席者	20名
メイクアップ済	1名
本日の出席率	84.00%
1/22修正出席率	73.08%

## 幹事報告

◆配布物  
 次回例会出欠票  
 ガバナ一月信2月号  
 抜萃のつづり

2月 RIレート  
 \$1=110円



## 【2月度誕生日・結婚記念日】

◇上田 雅裕さん (誕生日・2月6日)  
 ◇笹川 征一さん (誕生日・2月17日)  
 ◇夏野 公秀さんご夫妻 (結婚記念日・2月20日)  
 ◇林 和彦さん (誕生日・2月23日)



## 【本日のプログラム】

卓話『コミュニティビジネスについて』 射水市商工企業立地課 夏野いつか様

現在社会は、少子高齢化や人口減少の急速な進行、経済活動の国際化、ICTの普及等、中小企業を取り巻く環境は激しく変化しており、その多くが経営資金の調達や人材確保、新たな設備投資、販路拡大の必要性など様々な課題に直面しています。

その中で、近年注目されているのが「コミュニティビジネス」と言われる『地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取り組むもの。地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与するもの(経済産業省 関東経済産業局)』です。

コミュニティビジネスは、毎日の生活で困っていること、普段気づかない身の回りの地域資源、そして地域で生活する皆さんのアイデアと熱意によって、そのきっかけが生まれます。現実問題として、行政だけでは日々変化する多様なニーズに迅速に対応することは困難です。そうした中で、今後コミュニティビジネスへの関心や起業の機運への高まりがあるのであれば、市としても大変心強いものであります。

しかし、このコミュニティビジネスの最大の課題は、事業の自立・継続です。コミュニティビジネスの担い手も様々な方々の支えがあって初めて成り立つものであり、個々のコミュニティビジネス事業者がスキルを磨くとともに、周囲の組織・人が様々な形で支援の手を差し伸べ、地域一体の取り組みとしていくことが大切です。

人口減少に転じてしまっているこれからの社会においては、そうした「人と人のつながり」を大切に、連携することで持続可能な社会を実現していくことが価値あることだと認識されるように思われます。本市におきましても、買い物支援への取組やその他のコミュニティビジネスについても、今後より検討を重ねていくべき重要な項目ととらえており、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## ニコニコBOX

- ◆ 中村会長 夏野いつかさん、ようこそ射水RCへ。本日の卓話よろしくお願いします。
- ◆ 小谷幹事 夏野いつか様、本日よろしくお願ひ致します。妻の誕生日祝いをいただきました。
- ◆ 夏野(公)会員 夏野さん、本日の卓話よろしくお願いします。結婚記念日祝いをいただきました。
- ◆ 夏野(茂)会員 夏野さん本日は宜しくお願ひします。同じなつのですね。妻の誕生日祝いをいただきました。